



人いきいき

英語の楽しさを伝えたい

ローレン ブリンスデン マイルズさん

(北見市 26歳)

7月から訓子府町のALT(語学指導助手)として着任したローレン ブリンスデン マイルズさん。「子どもたちが上手に英語を話せるように手伝いをしたい」と抱負を話してくれました。

「イギリスデヴォン州ティバートン出身です。地元で北海道を紹介するドキュメンタリー番組を見て北海道の自然に感銘を受け、日本の文化や歴史などに興味を持ちました。日本で生活し、子どもたちの英語学習の手伝いをしたいと思ったことがきっかけでALTとして今年6月に初来日しました。札幌市での研修後に7月から来年の3月末まで、訓子府町で中学生を中心にこども園の園児から高校生まで英語を教えています」

「訓子府町の子どもたちは日々の授業の中で、質問にも積極的に返答してくれます。小学校の休み時間には、児童とサッカーやフットサルなどを楽しんでいます。全員で給食を食べたり、掃除当番があることは日本の学校の良さであると感じています」

「訓子府町は、町は小さくても、コミュニティがしっかりと確立している印象を受けました。地域の人たちが温かく、親切に接してくれることに感謝しています。日本に来る前は旅行会社の添乗員として勤務しており、いずれ旅行に行きたいと思っていた日本で働けることをうれしく思います」

「趣味はスキーと写真を撮ることで、日本でもスキーをしたり、桜を撮影することが楽しみです。日本でスケートやカーリングに挑戦したいです。これから着物の着付けや漢字の練習にも挑戦してみたいですね。また、ふるさとまつりに参加し、とても楽しかったので、これから他の祭りにも参加して楽しみながら、日本について学びたいですね」

地域おこし協力隊だより (井上 亮)

訓子府町で生活して約半年が経ちました。各町内会・実践会のイベントに参加したり、町の祭りにも積極的に参加したことで少しずつ知り合いも増え、毎日充実した日々を過ごしています。

私がこの町に来て一番驚いたことはアメリカンドックに砂糖をまぶして食べることです。また、一番うれしかったことはバレーボールに熱中している中学生と出会い、ご両親とともに楽しく運動する機会に恵まれていることです。

今後は、今以上に地域おこし協力隊の活動内容を発信していきたいと思っています。訓子府町の気候は過ごしやすく、毎日快適です。くねっぶ歴史館でお待ちしていますので、どうぞ気軽にお立ち寄りください。



▲左が井上隊長

短歌 訓子府短歌会

涼やかな小樽運河のクルーズよレトロな街の景観に浸る	朝がおの種が実りて収穫し息子が集め来年咲かすと	言の葉をとつかえひつかえしてみたりしているうちに寝むくなりけり	秋の夜のギターの色トレモロが響いて寂し想いにふける	友達の結婚式のドッキリで花嫁になり待っている僕	朝ぼらけ娘は乳を含ませりすず虫の声きこへあるなり	阿寒川木濡れ日落つるせせらぎの宿の窓辺は一幅の絵なり	立秋の季節は巡り来雨ふりて気温も下がり秋に向かふや	常呂川幼きころの遊び場よミミズ縛りてカジカ釣る夏	清々し風吹き渡る空の下後期高齢パークに励む	出撃前俺をほめてと母あての遺書に記さる戦争の惨さ	唐黍の食べ頃は何時 さあそれは鴉に聞いてよ屋根の上で見てる	かうべ垂る向日葵突く雀たち夏のページが忙しく進む
大谷 昆野 範雄	若葉町 柴田 泰葉	埼玉県 知子	西幸町 長江 建夫	北見市 小泉 智也	西幸町 乃里子	大町 佐藤 幸子	清住 太田 豊	西富 山本 祐一	日出 山内スミエ	旭町 瀬谷 隆夫	東幸町 吉野 良華	東幸町 中島 玲子

※作品は、「訓子府短歌会」の選定により掲載しています。



今月の1枚

町の素敵な瞬間を紹介しています。今月は9月5日に行われた「居武士小学校の遠足」です。



町のホームページでも写真や動画で行事などを掲載していますので、ぜひご覧ください。

